

I 第47週の発生動向 (2015/11/16~11/22)

1. 感染性胃腸炎については、患者報告数が前週の190人から148人に減少しました。
2. RSウイルス感染症については、患者報告数が前週の68人から84人に増加しました。今後の発生動向に注意が必要です。
3. インフルエンザの患者報告数は1人で、迅速キットによる型別はA型でした。

II 第47週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
	小児科 内科															
インフルエンザ									1	0.11			1	0.02	1	
小児科	RSウイルス感染症	16	2.00	34	3.78	3	0.30	22	4.40	5	0.83	4	1.00	84	2.00	16
	咽頭結膜熱	2	0.25			18	1.80					2	0.50	22	0.52	6
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	1.13	8	0.89	23	2.30			1	0.17	4	1.00	45	1.07	-14
	感染性胃腸炎	60	7.50	28	3.11	14	1.40	21	4.20	15	2.50	10	2.50	148	3.52	-42
	水痘	16	2.00	1	0.11	4	0.40			4	0.67			25	0.60	6
	手足口病	1	0.13	1	0.11	6	0.60	7	1.40	6	1.00	7	1.75	28	0.67	-11
	伝染性紅斑	4	0.50					4	0.80	2	0.33	1	0.25	11	0.26	8
	突発性発しん	3	0.38	3	0.33	8	0.80	2	0.40	3	0.50			19	0.45	-6
	百日咳															-2
	ヘルパンギーナ					4	0.40							4	0.10	-6
流行性耳下腺炎	7	0.88	1	0.11					1	0.17	2	0.50	11	0.26	-5	
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50			5	2.50			1	0.50			7	0.64	0
基幹	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎					1	1.00					8	8.00	9	1.50	1
	無菌性髄膜炎	1	1.00											1	0.17	1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0

は警報、は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

III 全数把握疾患 (掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患): 東地方+青森市2人、弘前1人、八戸1人 (2015年計:264人)
- ・バンコマイシン耐性腸球菌感染症(五類全数把握疾患): 東地方+青森市1人 (2015年計:1人)

IV 病原体検出情報 検出情報はありませんでした。

感染症の窓

性器クラミジア感染症 (五類定点把握疾患)

性器クラミジア感染症はクラミジア・トラコマチス(*Chlamydia trachomatis*)による性感染症です。感染症法では淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマとともに、5類感染症として性感染症定点からの毎月の報告が義務付けられています。性器クラミジア感染症はわが国で最も多い性感染症(STD)です。

国内ではクラミジア感染は男女とも性的活動の活発な若年層に多く見られ、特に女性でその傾向が目立っており、29歳以下では男性患者数を上回っています。青森県における今年の1月~10月までの報告状況でも、患者合計229人のうち、男性83人、女性146人で女性が多く、全国と同様の傾向が見られました(図)。

男性では、尿道から感染して急性尿道炎を起こします。更に、前立腺炎、精巣上体炎を起こすこともあります。女性では、まず子宮頸管炎を起こし、その後、感染が子宮内膜、卵管へと波及し、子宮内膜炎、卵管炎、骨盤内炎症性疾患、肝周囲炎を起こします。

女性では感染を受けても自覚症状に乏しいため、診断治療に至らないことが多く、無自覚のうちに男性パートナーや出産児へ感染させることもあるので、注意が必要です。予防にはコンドームの使用、感染が疑われる相手との性的交渉を避けるなどです。

【参考】厚生労働省 HP、国立感染症研究所 HP

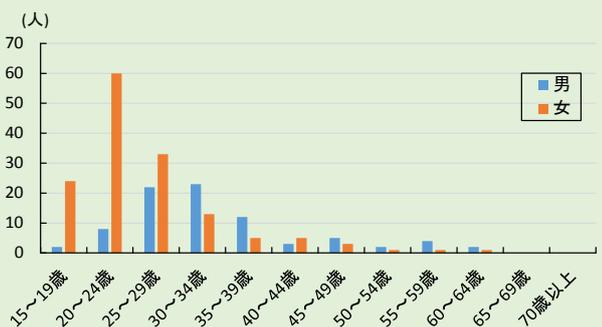
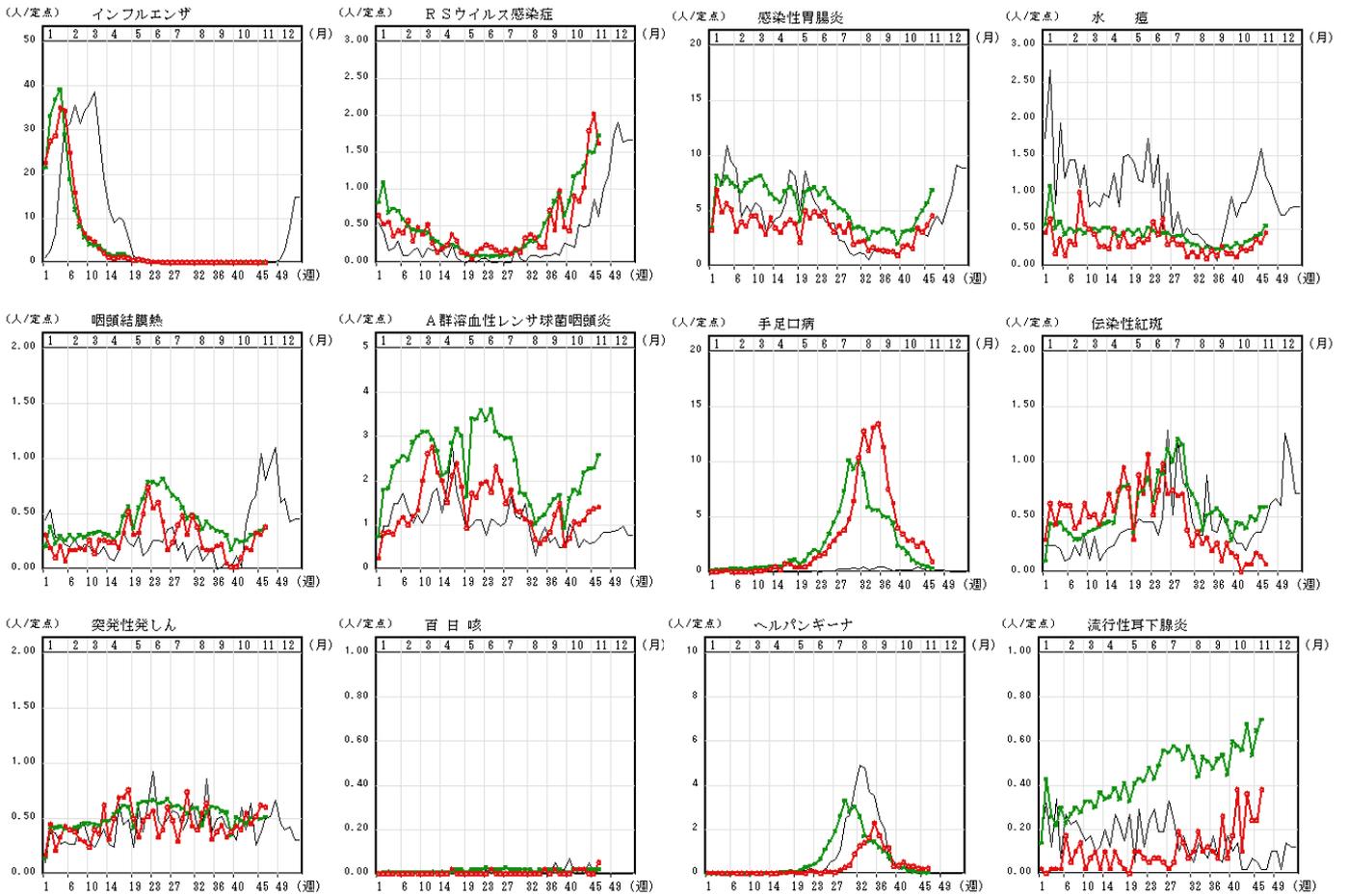


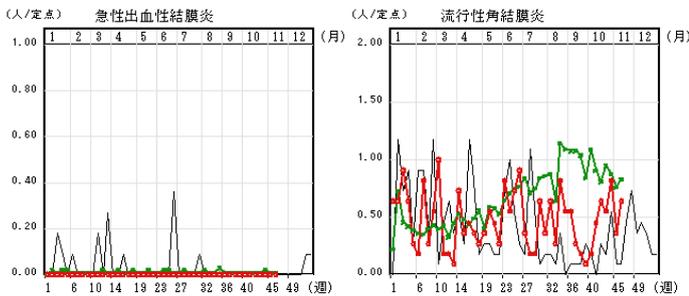
図: 青森県における年齢層別報告数(2015年1月~10月)

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2015年第46週)

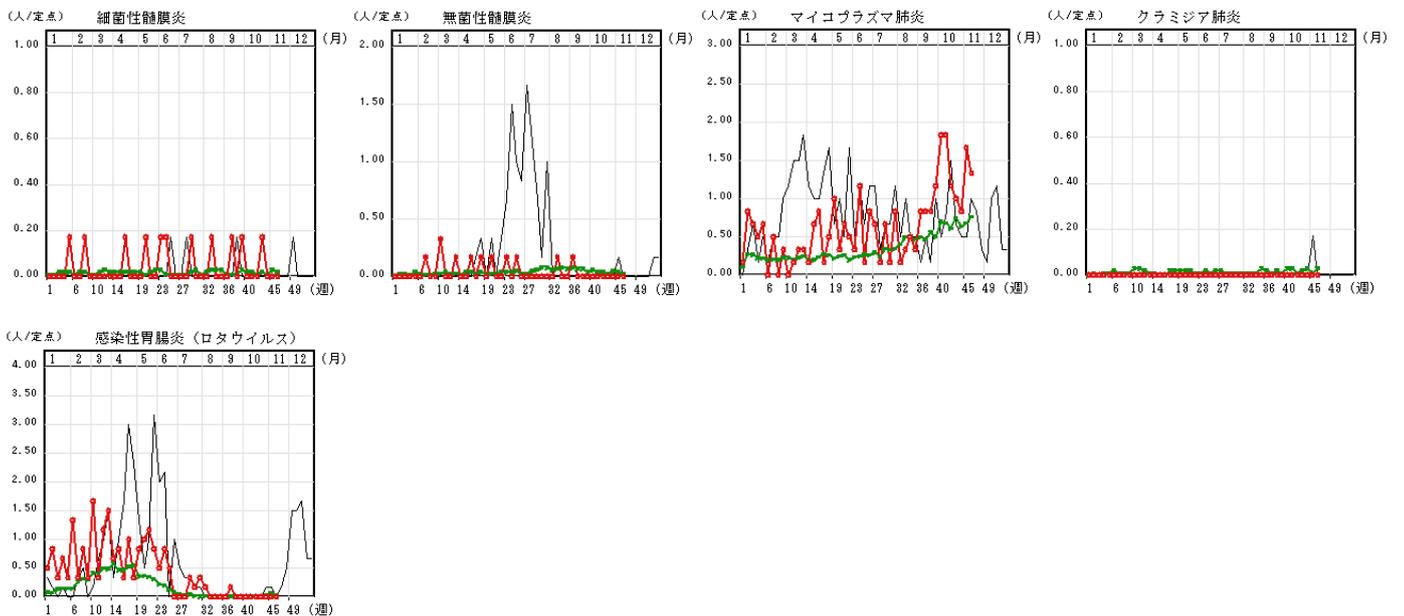
グラフの説明 ○—○は2015年青森県、——は2014年青森県、×—×は2015年全国



Ⅸ 眼科定点把握疾患週別推移 (2015年第46週)



Ⅹ 基幹定点把握疾患週別推移 (2015年第46週)



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成17年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

第47週は報告がありませんでした。

平成27年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-22週	23-26週	27-30週	31-35週	36-39週	40-43週	44週	45週	46週	47週	
介護・老人福祉関係施設	件数	7	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
	発症者数	107	94	47	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	275
児童・婦人関係施設等	件数	3	0	1	1	0	1	1	0	0	2	1	0	0	10	
	発症者数	61	0	5	19	0	14	28	0	0	30	29	0	0	186	
障害関係施設	件数	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	
	発症者数	0	0	10	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	26	
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計(月別)	件数	10	5	3	1	2	2	1	0	0	2	1	0	0	27	
	発症者数	168	94	62	19	27	30	28	0	0	30	29	0	0	487	